



わらべ

H30・12・10
富岡保育園

今年も暮れようとしています。大人にとっては矢の如きあつという間の一年でしたが、子どもたちにとっては長〜い一年だったことでしょう。子どもの頃は「なかなか来ないお正月」でした。

さてこの2018年も私たちは、「子どもの心」を育てようと保育実践を重ねてきました。しかし子どもたちにとってはこの一年も心弾む年月だったのでしょうか。先日は保育参観をして頂きましたが、お子様は自分を出して遊んでいたのでしょうか。イキイキとしていたのでしょうか。それをしっかり判定できるのは、保護者の皆様だけです。たとえ保育者がどんな教育的スローガンを掲げたとしても、まずは子どもたちがその活動に楽しく心弾んでいなくては、何の意味もありません。子ども達の心は育つどころか傷つくばかりです。親としてお気づきのことがございましたら、ご遠慮なくお知らせください。子どもの心を守ってやれるのは親しかいません。

と言って子どものことが心配のあまり何もかもに口を出すのは考え物です。子どもは保育園という集団生活の中で、友達にやったりやられたりして育っていくものです。間違いもたくさんし、失敗もしながら育っていきます。だけど子どもには喧嘩をしてもすぐ仲直りできるという術があります。子どもだけが持つ素晴らしい人間関係の潤滑剤です。小学校3年ぐらいまでは「いじめ」という感情は、子どもにはないそうです（幼児心理学者のお話）。昔から言われるように、子どもの喧嘩には大人は口を挟まないようにしたいものです。

昨今の「いじめ」ニュースに親の心配は尽きませんが保育園は関係ありません。それよりお友達にけがをさせないよう、爪はしっかり確認しておいてください。そして体罰だけはお控え下さい。親にたたかれたりつねられたりしていると、お友達をすぐたたいたりつねったりしてしまうことはあるように感じます。

この一年色々ご協力頂きありがとうございました。来年も子ども達の為に研鑽を積んでいきたいと心新たに致しております。

保育参観の様子です



保護者の方の感想をいくつか紹介します。

保育参観大変お世話になりました。普段見ることのできない園での様子を見られ、またお友だちも含め確実に成長しているのを目のあたりにして驚きと幸せを感じました。

上田先生の育児講座も大変為になるお話で、時折目頭を熱くして聞かせて頂きました。帰ってからゆっくり丁寧に絵本を読んであげました。給食もとてもおいしかったです。

日々また頑張ろうと思った保育参観でした。ありがとうございました。

— りす組保護者—

土曜日はとても有意義な時間を過ごさせて頂きました。ありがとうございます。家では体を使った遊びはなかなかないので〇〇もとても喜んでいました。絵本のお話は心に響きました。長男の時、初めての育児で1対1の関わり合いも多く、絵本も多く読んでいた気がします。一概には言えませんが、読解力は下の子よりは身につけているような気がします。これだけを原因にたくありませんが、小さい頃の経験は繋がっていつてゐるんだろうなあと改めて思いました。遅くないと信じ、これから〇〇だけでなく小学生の兄たちにも読んでいきたいと思っています。給食も美味しく頂きました。ありがとうございました。

— 一年中保護者—

保育参観お世話になりました。手遊びなど家でもできるような遊びを教えて頂きありがとうございました。

育児講座もとてもいいお話ばかりで、絵本の読み聞かせの素晴らしさを改めて分かりました。〇〇は絵本を読んであげないと寝ないので、毎日読み聞かせをしています。育児講座後も如水館へ早速絵本を借りに行ってきました。講座をして下さった方が最後に紹介して下さいました「あのね」ともう一冊の本の題名はなんだったか分かりますか?ぜひ私も読んでみたいと思っています。今回も本当に参加できて良かったです。毎回ありがとうございます。

— 年少保護者—

「もう一冊の本」とは、福音館書店発行 佐々木正美著「子どもへのまなざし」です。

保育参観お世話になりました。一緒に体を使って遊んだり、カルタをしたり楽しかったです。カルタの取り方がお手付きだらけだったり、負けず嫌いな所が出たりとハラハラしてしまう場面もありましたが、〇〇らしいなあと思いました。「ぐりとぐら」の絵本も目を細めて笑いながら楽しそうに聞いている姿が見られて良かったです。

講演会もとてもいいお話を聞くことが出来本当に良かったです。子育てに大事なことは「愛情と笑顔と語りかけ」—絵本の読み聞かせでそれが全部できる。そして子どもの安心できる場所と時間を作ってあげることが出来る。」改めて「絵本の読み聞かせの力」ってすごいんだなあと感じました。5分10分の時間ならどんなに忙しくても作れる時間なので、心に余裕を持って子ども達と絵本を楽しんで行けたらなあと思いました。そんな時間を大切にしたいです。とてもいいお話を聞かせて頂き本当にありがとうございました。

— 年少保護者—

保育参観とても楽しかったです。普段も一緒に遊んだりしていますが、保育園では手遊びやふれあいが出来るので、参加できて良かったです。

講和の「絵本のある時間の大切さ」も痛感しました。家にも、兄からのがずっと大切にしまっているの宝の持ち腐れだなあと思ったところでした。ほんだに並べて毎日1冊読んであげられる時間を作り楽しいひと時を過ごそうと思いました。ありがとうございました。

— 一年中保護者—

楽しかったお芋ほり



三丁目植田さんのご好意により、今年もお芋ほりを経験することができました。あいにく天気は、曇り空でしたが、来週は行事もあってできそうになかった為、今日実施しました。畑に入ると次々と聞こえる子ども達の「やったー！とれたよ！！」の歓声から寒さも曇り空も吹っ飛びそうでした。

友だちと頭を寄せ合い必死になって掘る姿が何とも可愛く、「先生、でっかいお芋があったよ！まだまだある」「これお父さんかな？でっかいね」「おれんとこの芋は8人家族だ！」「これは小さいね。赤ちゃんかな？」「ネズミのしっぽみたいに長いよ！」等など・・・子ども達の楽しいつづやきに心が暖かくなりました。

「あれ？どこからか歌声が聞こえる？」と思ったら、年少さんが「でいもちゃん♪～ うちのなかでなにしてるの～」とお気に入りのお芋の歌を大合唱していました。おかげで思いっきり楽しむことができ幸せな時間を過ごすことが出来ました。植田さんのおかげで、毎年、こんな貴重な経験ができたことに心から感謝いたします。ありがとうございました。

掘ったお芋は、ふかし芋や焼き芋、芋ドーナツなどおやつに使ってもらいます。



防火もちつき大会

日時：12月15日(土)午前8:30頃～正午ころまで

場所：保育園中庭

持ってくるもの：うさぎ組以上 エプロン・三角巾・マスク

年末恒例の餅つき大会ですが、数年前からノロウイルスなどの集団感染も報告され、もちつきの是非について議論されています。毎年お手伝いに来て下さる富岡地区高齢者大学「さわやか教室」の皆さんにも、丁寧な手洗いなど衛生面に十分気をつけ、集団感染予防をして下さるようお願いしました。

当日は、朝早くから、中庭に用意したかまどに火を焚き、もち米を蒸します。子ども達も興味津々で、餅つき開始を今か今かと窓越しにながめています。そして、今はほとんど見かけなくなったうすときねを使っている餅つきです。子どもたちと一緒に餅をついて下さるお父さん方を募集中です。どうかご協力お願いいたします。

また、もち米をお持ちのところは、少し分けてくださいますと幸いです。給食日よりでは、「一人暮らしのお年寄りの方々にお餅を配る」とお知らせしましたが、もちをのどに詰まらせるという事を考えてほしいと施設関係の方からご助言頂き、残念ながら昨年からの実施を断念しておりますが、皆さま喜んでくださるので、今年は実施を考えたいと思っております。保護者の皆さまのご協力を頂けると幸いです。

もち米は、12月13日頃までに持ってきてくださると助かります。



12月の予定

12月 8日(土)劇団パレット人形劇「花さかじいさん」10:00～11:00

12月10, 11日(月・火) 苓北中学校3年生保育実習、2日間で27名の中学生が来てくれます。とっても嬉しくて楽しみです。

12月12日(水)交通安全教室

12月13日(木)清水直子先生歌唱指導

12月15日(土)防火餅つき大会 餅をついて下さるお父さん方大募集中です。

12月18日(火)リトミック

12月19日(水)岡田先生運動遊び

12月20日(木)沖吉けい子先生童謡教室

12月25～27日 渡辺まどか先生音楽指導

12月28日(金)30年保育終了・弁当の日

12月29～1月3日 年末年始休み

31年

1月4日(金)平成31年保育スタート(送迎バスも給食もあります)

2月3日(日)ほほえみ発表会 会場:富岡公民館

